



11月以降も値上げラッシュが止まらない！！ ～何かと入用の冬になっても、物価上昇が家計をさらに圧迫～



11月に入っても値上げラッシュが止まらず、食品や日用品、電気やガスなどの光熱費、交通や通信・郵便の料金など、多くの商品・サービスで値上げが実施されることが予定されています。

原材料や物流のコストの上昇、人件費・エネルギー価格の上昇、輸入食材や燃料のコスト増加、止まらない円安などの影響により物価上昇が止まりません。賃金が引き上げられたとはいえ、それを上回る物価上昇があるのでは、家計がますます厳しいと感じる人は多いのではないのでしょうか？

【11月から値上げされる主な商品とサービス一覧】

【引用元】株式会社コーシンコンストラクション 10.9ネット記事
 株式会社エデンレッドジャパン 9.16ネット記事

【飲料食品・日用品】



調味料
 約5%値上げ



冷凍食品
 平均8%値上げ



飲料品
 6～12円値上げ



アサヒビール
 約10～16%値上げ



ティッシュ・ペーパー類
 平均10%値上げ



久光製薬
 約3%～30%値上げ

【光熱費】電気・ガス料金は政府の「酷暑対策」補助金が終了するため、11月請求分から値上げ

電気代



月+300～600円値上げ

灯油代



1リットルあたり2～4円値上げ

都市ガス



月+200～400円値上げ

【外食・コンビニ・郵便】

牛丼チェーン



20～30円値上げ

コンビニ惣菜



10～20円値上げ

日本郵便



ゆうメール
 重さにより10～20円値上げ

【値上げによってどれくらい私たちに影響があるのか？】

①単身世帯・ファミリー世帯での値上げの影響

単身世帯で月2,000～3,000円・ファミリー世帯で月5,000～8,000円の支出増

②年間換算でどのくらい支出が増えるのか？

仮に6,000円増加した場合、年間で約7万円以上の負担増



**値上げが止まらず、私たちの生活はますます苦しくなる！
 要求満額を勝ち取るために、職場から議論をつくり出そう！**